



2019年 新年あけましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。本年も1年間どうぞよろしくお願い致します。

また昨年の1年間にご協力頂きありがとうございました。昨年12月は寒さが少なく、比較的過ごし易い冬らしさを感じない気候でありました。朝晩の冷え込みはあるものの、日中は暖かい日が多くあったように思います。ただ年を越した1月は寒い日が増えてくると思いますので、体調管理には十分気を付けて今月も頑張ってみましょう。

昨年12月から新年度第51期に入り、今年1月で早2ヶ月目を迎える事となりました。前年度も引き続き多くの受注を頂いておりましたが、今期も同様に多くの受注を頂いておりますので、引き続き社員の皆様にはご協力のほどよろしくお願い致します。

前年度の未解決の問題があれば今年度はその問題解決をし、業務に集中出来る環境を整えて行きたいと思えます。そして多くの受注をこなしてお客様に喜んで頂き、またその喜びをさらなる励みとして業務に取り組んで行く会社運営を目指して行きたいと思えます。

平成最後の新年のスタートとなりますが、良い1年となるよう今年1年ご協力のほどよろしくお願い致します。

社長 太田 聡

編集担当：伊藤

2019年の干支は「亥」

2019年の干支は【亥】となります。干支は「十干（じっかん）」と「十二支」を組み合わせたものとなるため、正しくは【己亥（つちのと・い）】となります。

そんな2019年の干支である「亥」の特徴についてご紹介したいと思います。

【十二支としての亥について】

- ・十二支の12番目
- ・亥の方位は北西よりやや北寄り
- ・亥の刻は、21時から23時の2時間頃
- ・亥の月は旧暦10月



【亥年生まれの特徴】

- ・自分の考えや準備などを確実に実行できる粘り強さを持っている
- ・自分の意思を貫ける強い気持ちを持つ人
- ・一方で「猪突猛進」というように、思い込んだら考えを曲げない頑固者といった側面も

己（つちのと）には、「草木が十分に生い茂って整然としている状態」という意味があります。また物事の道筋が整っている状態、という意味もあります。つまり、己（つちのと）の年は、完成した自己や成熟した組織が、足元を固めて、次の段階を目指す準備をする年となります。

亥（い）は、十二支の最後です。植物の成長としては、葉っぱも花も散ってしまい、種に生命を引き継いだ状態が、「亥」です。十二支には、それぞれに季節が割り当てられていますが、亥の季節は冬です。春の芽吹きまで、じっと固い種の中でエネルギーを内にこめている。まさにそうしたイメージが亥年の持つ意味です。

己（つちのと）と亥（い）の意味と合わせると、来るべき時に向けて準備を整えている状態になります。

2019年1月時点ではまだ「平成」ですが、5月には新天皇陛下の即位もあって新しい元号になります。新しい変化が見られる2019年は、自分磨きを行ったり、将来を考えて自分自身のスキルアップを行うのにピッタリの年となりそうです。自分自身にも新しい変化を取り入れてみてはいかがでしょうか。



思い出の写真 —鈴木 輝久さん—

この写真はいつ撮りましたか？

2018年12月3日

この写真はどこで撮りましたか？

森林公園の水辺のある広場

この写真に対する思い出を一言

空の青と木の紅黄がとてもきれいでした。

友人と一緒に行って、観てきた紅葉でゆったりとくつろげました。



アンケート 今回のアンケートは向井 庸夫さんです

Q: マイブームは何ですか? A: アメリカのTVドラマを観ること

Q: 今一番困ってることは何ですか? A: 朝、お布団からなかなか出られないこと(真剣)

Q: 今一番気に掛かっていることは何ですか? A: 『平成』の次の元号は何か?

Q: 印象に残ってるクリスマスの思い出は何ですか? A: 小学生時代のクリスマスの時に初めてアイスクーキー(ホールケーキ形状)を食べて感動したこと

Q: 今一番の贅沢は何ですか? A: コンビニでプレミアム肉まんを食べること

Q: 好きな有名人は誰ですか? A: 西澤 潤一先生(故人)

Q: 好きなおかずは何ですか? A: 目玉焼き(醤油派)

Q: 2018年を一言で言うとは何ですか? A: 猛暑で台風が多い年でした

～京の風景～

【護王神社 (いのしし神社)】

新年あけましておめでとうございます。今年の干支は「亥」ということで『いのしし神社』として知られる『護王神社』を紹介いたします。(実は以前に足腰の神様として紹介済みです。)こちらには猪犬ならぬ狛いのししがまつられており、境内のいたるところに猪がたくさんいます。足腰守護のご利益があるとされ、ケガ・病気の方やスポーツ選手など全国から多くの参拝者が訪れるそうです。



山崎

初春のお慶びを申し上げます

創業以来半世紀を過ぎたアポロ電気の未来を考えたいと思います。仕事を通じて自己成長を目指す当社の理念は、社員同士がお互いに感化し合い仕事を完成させることにあります。そこにはあきらめない、飽く無き追及の心が必要になります。ノーベル賞を受賞された先生が、疑問は解明するまで考え抜くことが大切だと説かれています。

昨年は世界中で人心の乱れがみられ、自然界も荒れに荒れました。犯罪も増え忌まわしい事件が蔓延しました。このような時でも冷静に考える心が必要であります。セクハラ、パワハラ、オレオレ詐欺・・・、次々に法規制が生まれていますが、規制を強化すればするほど、抜け道が生まれ、反発心が酷くなります。逆に同調され褒められれば成果が上がります。人は褒められれば、認められたと思います。やがて自分自身の意思として行動できるようになれば、自己成長できたこととなります。

当社は電源機器製造関連の仕事ですが、手作業が伴う職人的な仕事が多いので、その能力を更に高めるために国の資格検定を取得することが大切です。パソコンや、ソフト開発、情報処理業務など事務系にも国家検定が沢山あります。既に資格を持っている方も大勢いると思いますが、今後更に上の資格取得に挑戦することです。資格取得一覧表を掲示して置くのも良いでしょう。

企業再生期間中は皆さんに大変苦勞をかけたが、皆さんの協力のおかげで次の発展計画に進むことができました。社長も次への発展計画に進んでいます。社員の皆さんにも、個人の成長発展計画に国家資格取得の年として挑戦することをお勧めします。ぜひ挑戦してください。

今年が顧客から褒められ、期待される年となりますよう念じております。

2019年元旦 取締役名誉会長 太田顯

※今月は新年につき、「創業50周年の思い出」を休刊しました。

編集担当より

新年明けましておめでとうございます。

昨年も皆様の支えにより12回の社内報を発行することができました。ありがとうございました。

編集委員も今年で全員30歳以上となります。

次へのステップを考える1年にできればと思います。

伊藤

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004 ★ホームページをリニューアルしました。
静岡県磐田市勾坂中1600-11 磐田さざさか工業団地
TEL: 0538-38-2228 FAX: 0538-38-2898
URL: <http://www.apollo-elec.co.jp>

編集担当: 島・伊藤元・横井・山崎

発行日 平成31年1月1日